

(仮) 姥ヶ懐トンネル便り

安藤ハザマ・橋本店・上の組 JV

No. 7



ごあいさつ
 志賀地区及び姥ヶ懐地区にお住まいの皆様、安藤ハザマ・橋本店・上の組JV、姥ヶ懐トンネル作業所所長の西川です。お花見シーズンも、GW休暇も終わりました。現場も4/28~5/7まで、一休みさせていただきました。5/8から工事を再開しております。現在の工事の進捗状況についてご報告させていただきます。現在、『トンネル掘削』は岩沼側坑口から約720m（全長1,285m）。非常駐車帯と呼ばれる、拡幅部の1つめを完了しました。トンネルの下部（皆様が、車で走る道路の下の部分）にあたる『インパート工』も、現在513m完了。トンネルの最終仕上がりにあたる『覆工コンクリート工』は、現在334m完了しています。又、外の盛土作業も順調に進んでおり、徐々に県道と近い高さになってきてます。掘った土砂を名取地区へ運搬する作業も一時的に休止していましたが、5/9から再開しており、志賀地区にお住まいの皆様には多大なるご迷惑ご心配をおかけしておりますが、トラブルのないよう最大限の注意を払いながら、進めてまいります。ご理解のほど、どうぞよろしくお願い致します。先月は『トンネル坑内の換気システム』についてご紹介させていただきましたが、今回は、先ほど述べた、長いトンネルには必ず設けられている拡幅部『非常駐車帯』の施工について、ご説明致します。

非常駐車帯の施工について

非常駐車帯の掘削断面積は、標準部が63m²に対して84m²あるため、掘削量もずりの運搬量も多くなり、標準部よりも時間がかかります。が、作業の流れは、標準部と同様に進めていきます。



非常駐車帯を抜けて、再び標準断面になっていきます。



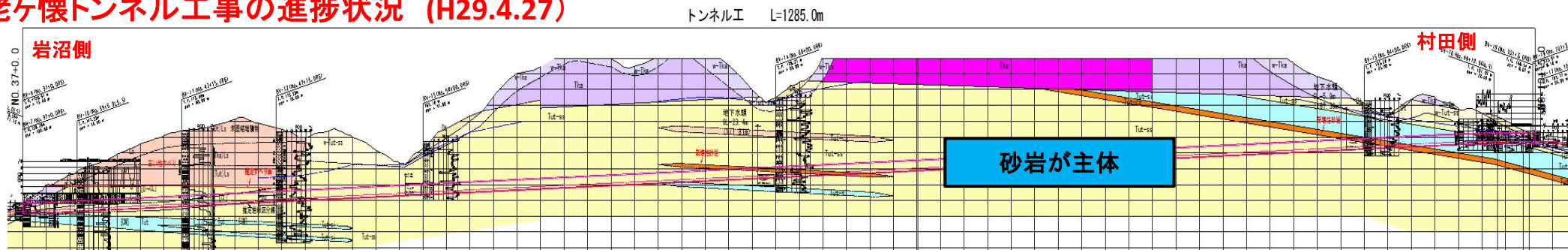
起点坑口全景



全体的には、粗粒砂岩・シルト岩の互層となっています。褐色に見えるのは、風化を受けた岩石で、灰色に比べると脆くなっています。

切羽(起点坑口から710m)

(仮) 姥ヶ懐トンネル工事の進捗状況 (H29.4.27)



お知らせ

12月1日から、(仮)姥ヶ懐トンネル工事のホームページを立ち上げました。アドレスは以下です。
<http://ubagafutokoro-t.com/>
 工事の進捗状況やTOPICSを掲載していますので、皆様にも見ていただければ、幸いです。どうぞよろしくお願い致します。

〒989-2465
 宮城県岩沼市志賀新四十刈1
 安藤ハザマ・橋本店・上の組 特定建設工事共同企業体
 姥ヶ懐トンネル作業所
 TEL 0223-25-4755 FAX 0223-23-3998
 フリーダイヤル 0120-034-755
 作業所長 西川 篤哉

施工延長	← 岩沼側	延長 1,285 m	村田側 →
掘削工		720 m 完了	
インパート工		513 m 完了	
防水工		400 m 完了	
覆工		334 m 完了	
舗装工			

掘削工は1日で4~5m(月進90m程度)、インパート工は、1週間で25m程(月進100m程度)、覆工は1週間で30m程(月進行115m程度)のペースで進んでいます。